

県中地区 U15 部会所属チーム責任者の皆様

県 U15 選手権大会（および県中地区予選会）について

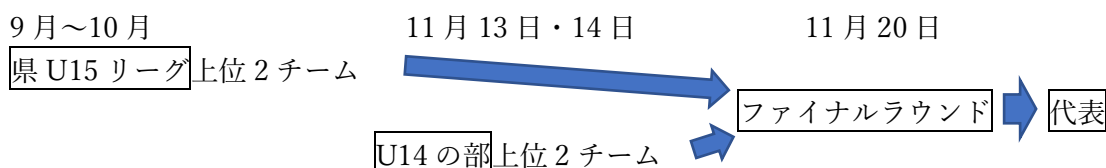
この度のまん延防止等重点措置の適用を受け、県 U15 部会臨時理事会が開催されました。話し合われた内容から、本大会に関わる点について以下の通りお知らせいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 県リーグ戦中止に伴う県選手権大会実施方法の変更について

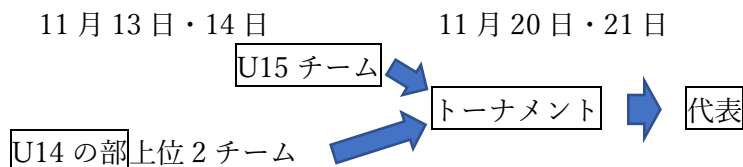
本来であれば、福島県バスケットボール協会に所属する B クラブ、クラブ、中学 3 年を含む中学校チームによる県リーグ戦を実施し、上位 2 チームと U14 中学校部活動チームの部の上位 2 チームによるファイナルラウンドで JWC（ジュニアウインターカップ）の福島県代表を選出することになっておりました。

今年度は、県リーグを中止しトーナメントに変更となりました。開催時期は、本来ファイナルラウンドを実施する予定だった 11 月 20 日(土)と 21 日(日)の 2 日間を使って、U14 の部の上位 2 チームを加えたトーナメント戦を行うことになりました。限られた日程と、使用施設を考慮し、出された方法です。

<変更前>



<変更後>



(2) 地区予選会開催の判断について

中体連の延期に伴う延期、開催日数を増やして実施という地区もありますが、各地区予選会は実施する方向で進んでおり、県 U15 選手権大会も上記のような方法の変更はあれ実施する方向で準備が進められております。県中地区も現段階では、各支部の新人戦も実施され、大会開催自体が制限されていないため実施予定です。しかし、まん延防止等重点措置の再延長、多くのチームが参加できない、いずれかの支部が参加不可能、会場が確保できない、新人戦の中止・延期などの状況になれば、予選会も急遽中止・延期という判断をせざるを得ないことをご了承ください。今後の大会・講習会等も同様をお願いします。

(3) 地区予選会が実施できない場合の地区の代表チームの選出について

県中地区予選会が実施できない場合は、事務局会で選出方法を協議し推薦チームを決定します。

(4) 県中地区予選会の実施方法について

練習試合禁止、部活動 1 時間制限が続き、各チームともその状態で大会に臨むことは、試合経験の不足による生徒の安全面や、TO 経験の不足による運営面において不安が残ります。また、感染症対策を徹底する意味でも以下のように進めたいと思います。

- ① 1 日目、2 日目の試合時間短縮（7分-2分-7分-10分-7分-2分-7分）※3 日目は正規の時間
- ② メディカルタイムアウト（各 Q で、半分の時間経過後に 30 秒の審判・選手の手指消毒、飲水、汗拭きのみ、指示なし）の導入。

事務担当：県南バスケットボール協会県中地区 U15 部会 事務局長 郡山七中 伊藤 啓之